

やおつ



社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会
岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3
TEL 0574-43-4462 FAX 0574-43-2199
<http://www.shakyo.or.jp/hp/982/>

福祉だより



<まごころマスクの輪 キャンペーン>

錦津きらりボランティアの皆さんから、たくさんの手作りマスクが寄贈されました。

- ★ 令和元年度事業・決算報告、令和2年度事業計画・予算
- ★ 「まごころマスクの輪」キャンペーン
- ★ 新入学児童お祝い事業・新入職員紹介
- ★ 手作りマスクの寄贈



新型コロナウイルスとの闘いが続く中で

2019年12月に中国の武漢市で最初の感染が確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、瞬く間に世界中に広がり、日本でも全国に緊急事態宣言が出されました。緊急事態宣言の解除後も、第2波による感染拡大の懸念は未だに尽きません。政府から示された「新しい生活様式」により、経済活動が再開し始め、社会福祉協議会でも中止していた会議や各団体の活動が少しずつ動き出しています。まだまだ予断を許さない状況は続きますので、「新しい生活様式」に則って、安心安全に生活できるように、みんなで協力してこの危機を乗り越えていきましょう！

八百津町社会福祉協議会 会長 額 額 秀 行

社会福祉協議会でも対策をしています！

窓口カウンターに飛沫防止のため、ビニールカーテンを設置しました。（右写真）



ボランティア活動室にもテーブルの中央にアクリル板を置いています。（左写真）

福祉センター入り口に、手指消毒用のアルコール消毒液が置いてあります。入って来られた時やお帰りの時、お使いください。（右写真）



休止中の事業について

新型コロナウイルス感染症の影響により現在休止しております事業について、今後の対応を下記のように行う予定です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

事業名	今後の対応
くたみんカフェ	当面自粛 少人数でのワークショップを計画中
食事サービス	当面自粛 (町施設での調理不可のため) ※代替案を検討中
らく楽主トレーニング	7月6日再開
無料法律相談	7月29日開催 予約受付中

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する場合があります。

新型コロナウイルス感染症の影響による 特例貸付のご案内

各都道府県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業および減収等により生活費等でお悩みの方々に向けた、生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付を実施しています。

	緊急小口資金	総合支援資金（生活支援費）
貸付上限額	20万円以内	・2人以上世帯 月20万円以内 ・単身世帯 月15万円以内
貸付期間	-	原則3カ月以内
貸付利子・保証人	無利子・不要	無利子・不要
据置期間	1年以内	1年以内
償還期間	2年以内	10年以内

■詳細については、八百津町社会福祉協議会（電話 0574-43-4462）までお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。また、相談・面談を希望される方は、事前にご連絡ください。

新入学児童へお祝い品を贈呈

今年は、町内の5つの小学校で合わせて59人の新1年生のみなさんが入学されました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入学式翌日から5月末まで長い臨時休校が続き、不安も大きかったと思います。6月よりいよいよ小学校生活が始まりました。「新しい生活様式」による新型コロナウイルス対策をしながら、元気に活躍してくれることを期待しています。



日比野 良明 校長
(町校長会 会長)

瀬瀬 秀行 会長
(社会福祉協議会)



お祝い品として文房具を贈呈

新入職員紹介

4月より2名の職員が新しく加わりました。
これからよろしくお願いします！



つかさ

政 ゆうこ

(福祉活動専門員)

この春から八百津町社会福祉協議会で働かせていただくことになりました。仕事や八百津町の事等、覚えることがたくさんあり勉強の毎日ですが、少しでも地域みなさまのお役に立てるよう頑張ります！



たて ばやし ち え

館 林 千 恵

(ボランティアコーディネーター)

これまでも町内の様々な場所で、町民のみなさまに関わる仕事をさせていただきました。今年度からは、社会福祉協議会でみなさまのお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いします！

令和元年度 事業・決算報告

(カッコ内は参加、利用者数、利用回数、相談件数)

組織運営

- ・会議の開催：理事会5回、評議員会3回、正副会長会1回 開催
- ・会員の拡大と財源確保（会費収入総額4,668,200円）

企画・広報

- ・広報紙「やおつ福祉だより」の発行（4回、129～132号）
- ・第25回町社会福祉大会（約430名） 記念講演：近藤 サト さん 演題：「私らしく生きる」

基盤強化

- ・運営基金 令和元年度末積立額 63,442,006円

相談・支援

- ・心配ごと相談所の開設（常設、45件）
- ・無料法律相談所の開設（6回、32件）
- ・日常生活自立支援事業（3名）



町社会福祉大会

ボランティア活動の支援

- ・ボランティア活動者の支援
 - ①活動機材の貸出し（いきいきサロン運営器具：マイク、レクリエーション用具等、福祉関係機材：点字板、白杖等及びDVD）
 - ②ボランティア団体のうち4団体へ活動費の助成
 - ③ボランティア登録者のボランティア活動保険への加入料負担
- ・福祉協力校及び福祉協力園の指定及び活動費の助成（町内全保育園、小・中・高等学校）
- ・おしゃべり隊活動支援
- ・災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定書を八百津町と締結
- ・福祉関係者及び団体の活動援助
- ・ボランティア講座、体験の開催
 - ①出張ボランティア講座の開催（13回、375名）
 - ②ワークキャンプ事業によるボランティア体験（ミニデイサービスあさひ 1名）
 - ③サマーボランティアスクールの開催（3日間、受講者 延べ36名）

介護保険

- ・訪問介護事業（訪問介護74名、介護予防19名、7,217回）
- ・居宅介護支援事業（ケアプランの管理40名、424件）
- ・要介護認定調査（30名）
- ・障がい者在宅生活自立支援事業（4名、308回）
- ・介護保険外サービス（4名、4回）

在宅福祉

- ・男の料理教室（4回、9名）
- ・らく楽自主トレーニング講座（8日、32名）、らく楽自主トレーニングの開催（194日、3,447名）
- ・在宅介護者のつどい（2回：多肉植物寄せ植え講座 12名、ハーバリウム講座 11名）
- ・新たな介護人材の育成、地域介護力の向上、介護職員初任者研修の実施（11名）



サマーボランティアスクール
（セラピードッグとのふれあい体験）

福祉援助

・児童福祉

- ①育児支援事業（満1歳までの乳児に育児用品購入費助成 28名）
- ②おもちゃ病院の開設（14名、おもちゃ25個）
- ③産前・産後ヘルパーの派遣（1名、8回）
- ④新入学児童お祝い事業（町内の小学校に入学する全ての児童に記念品贈呈 78名）

・高齢者福祉

①食事サービス事業

ひとり暮らし老人等の内、希望者へ月2回（46名、864食）

赤十字奉仕団の協力によりひとり暮らし高齢者、高齢者世帯へ給食サービス（1,903食）

- ②ひとり暮らしの高齢者等訪問事業（延べ 19回）
- ③寝たきりの方へ布団乾燥サービスを実施（7名）
- ④福祉用具貸出し事業（ベッド3名、車いす28名）

・障がい者福祉

- ①重度心身障がい者へ交通費の助成（94名、2,482枚）
- ②目の不自由な方へ町広報などの音訳サービス（2名）
- ③車いす搭載軽自動車（きぼう号）の貸出し（43回）

・母子・父子福祉：仲よし親子のつどい（三重県 ナガシマスパーランド 小・中・高校生 9名、大人 5名）

・援護活動

- ①生活福祉資金活用指導（借入者 4世帯、4件）
- ②生活一時資金の貸付（借入者 3世帯）
- ③日常生活自立支援事業利用料の助成（2名）
- ④食料支援の仕組みづくり（住民に対し提供いただける食品の募集、町内の他の社会福祉法人との連携）
- ・戦没者合同追悼式を遺族連合会、町と合同で開催（91名）



おもちゃ病院

地域福祉活動

- ・民生児童委員との連携：社協活動を通じての連携・協力、情報の提供など
- ・福祉協力員活動の強化：民生児童委員との打ち合わせ会、各地域の要援護者の確認など
- ・福祉活動推進員との連携：自治会への広報活動及び会費のとりまとめ
- ・支えあいフォーラムの開催：講師 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 さん
講演「つながる喜び・つなげる喜び～生き・生き・元気な地域づくり3つのポイント～」
- ・ふれあいいいきサロン活動支援（町内39か所）
- ・地域福祉活動団体活動支援（6団体）
- ・地域の憩いの場づくりの推進
 - ①ボランティアとともにホッとカフェ、ホッとカフェ和知を開催
 - ②久田見地区で「くたみんカフェ」を開催（42回、延べ 1,133名）
- ・支えあい互助組織「チョコっと」活動支援（サポーター派遣 323回）
- ・地域のみまもり活動の推進：「みまもり隊」登録者数 69名
- ・多世代交流事業（八百津小学校児童25名と高齢者20名で交流会、「くたみん」で老人クラブ有志と子どもが流しそうめん）

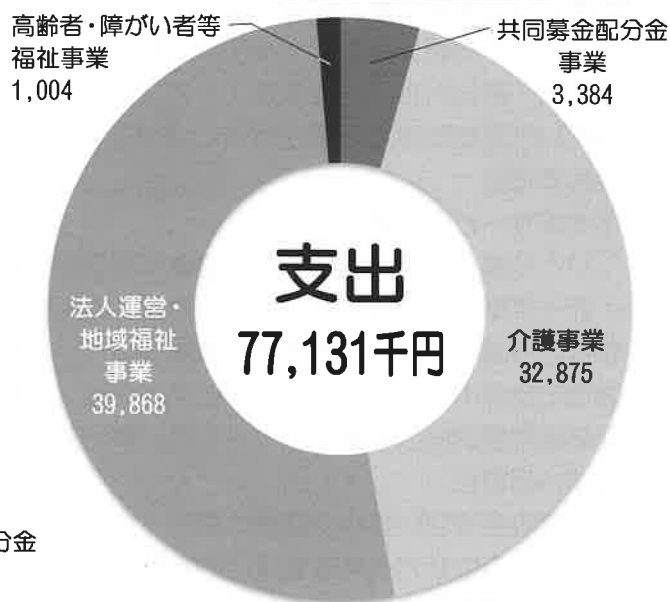
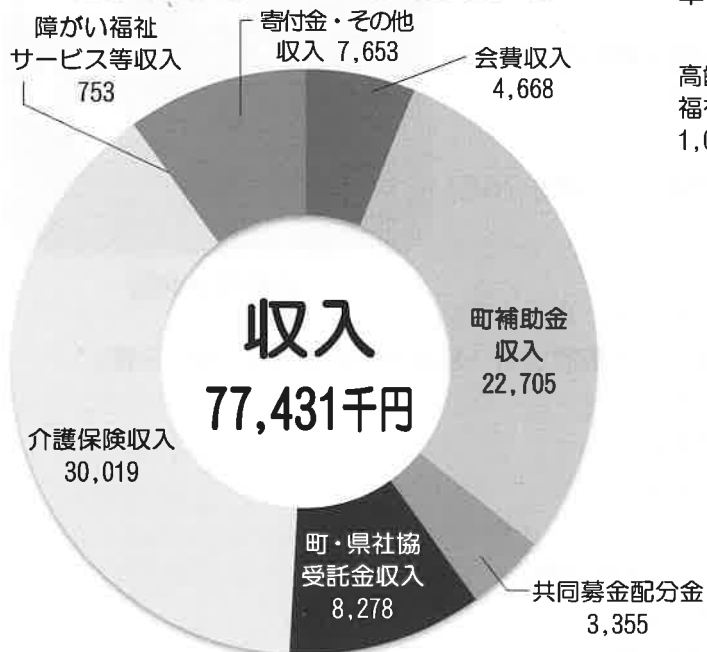
共同募金運動等への協力

- ・共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金） 3,807,890円
- ・熊本地震災害義援金の受付け（前年度から継続 累計額 932,601円）
- ・北海道胆振東部地震義援金の受付け（累計額 57,335円）
- ・令和元年台風第19号災害義援金の受付け（累計額 522,568円）
- ・令和元年千葉県台風第15・19号災害義援金の受付け（累計額 20,000円）

決算の概要

単位：千円

収入 77,430,926円
支出 77,131,334円
差引残額 299,592円



※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

善意のともしび

(敬称略、順不同)

平成31年3月14日から令和2年6月22日までの間に、次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使わせていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。



香典の一部を

○自宅で暮らす高齢者の方などに対する介護事業に

熊崎 郁雄 (丸 山)	100,000円 (亡祖母 林 若江 97歳 令和2年3月 2日亡)
後藤 孝三 (後 口)	100,000円 (亡父 義 明 92歳 令和2年4月23日亡)
額額 貞江 (木 野)	100,000円 (亡兄 隆 87歳 令和2年4月23日亡)
三好ハル工 (中 山)	100,000円 (亡夫 浩 98歳 令和2年4月 9日亡)
佐藤 浩一 (本 町)	100,000円 (亡母 ヨシエ 100歳 令和2年5月 1日亡)
伊藤 光明 (丸 山)	100,000円 (亡母 静 子 95歳 令和2年5月25日亡)
尾関 茂春 (逆 巻)	100,000円 (亡母 春 枝 93歳 令和2年5月29日亡)
平井 直人 (可児市)	100,000円 (亡父 憲 治 88歳 令和2年4月 1日亡)
林 孝徳 (中)	100,000円 (亡父 孝 平 81歳 令和2年4月13日亡)

○福祉事業で使用する車両の購入・更新に

青山 光治 (野上上)	100,000円 (亡父 治三郎 95歳 令和2年2月19日亡)
-------------	----------------------------------

不織布マスクを

匿名 150枚

令和2年度事業計画

法人運営

- 理事会、評議員会、正副会長会の開催
- 評議員選任・解任委員会の開催
- 会員の募集

広報・啓発活動

- 広報紙「やおつ福祉だより」の発行
- 福祉に関する映画会（講演会）の開催
- 社協の見える化の推進

共同募金運動

- 共同募金
（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）
- その他の募金（災害義援金の募集等）

相談・支援事業

- 福祉総合相談の実施（随時受付）
- 無料法律相談の実施
- 年金・労働問題相談会の開催
- 生活困窮者に対する支援
- 日常生活自立支援事業

地域福祉活動の推進

- 地域の支えあい体制づくりの推進
- 小地域福祉活動の推進
- ふれあいいきいきサロン活動の推進
- 地域の憩いの場づくりの推進
- チョコッと支えあい活動の推進
- 地域の見守り活動の推進
- 多世代交流の推進
- 地域協議会の開催

住民の移動手段の確保

- ★【新規】東部地域デマンド交通事業
（久田見・福地・潮南・八百津東部・北部地域）

ボランティア活動の推進

- ボランティア活動の普及・推進
- ボランティア活動者の活動支援
- 福祉協力校・協力園の指定と助成
（町内の全小・中・高等学校、全保育園）
- 学校で行われる福祉講座への協力
- ワークキャンプの開催
- ボランティア団体リーダー交流・研修会の開催
- 災害ボランティア研修会等の開催

在宅福祉の推進

- 男の料理教室の開催
- らく楽自主トレーニング等の開催
- ★【新規】健康・介護講習会の開催
- 介護者のつどいの開催
- ★【新規】地域の介護人材の発掘

介護保険等事業

- 訪問介護事業（ホームヘルパーの派遣）
- 介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービス
- 居宅介護支援事業（ケアプランの作成）
- 介護保険関連事業

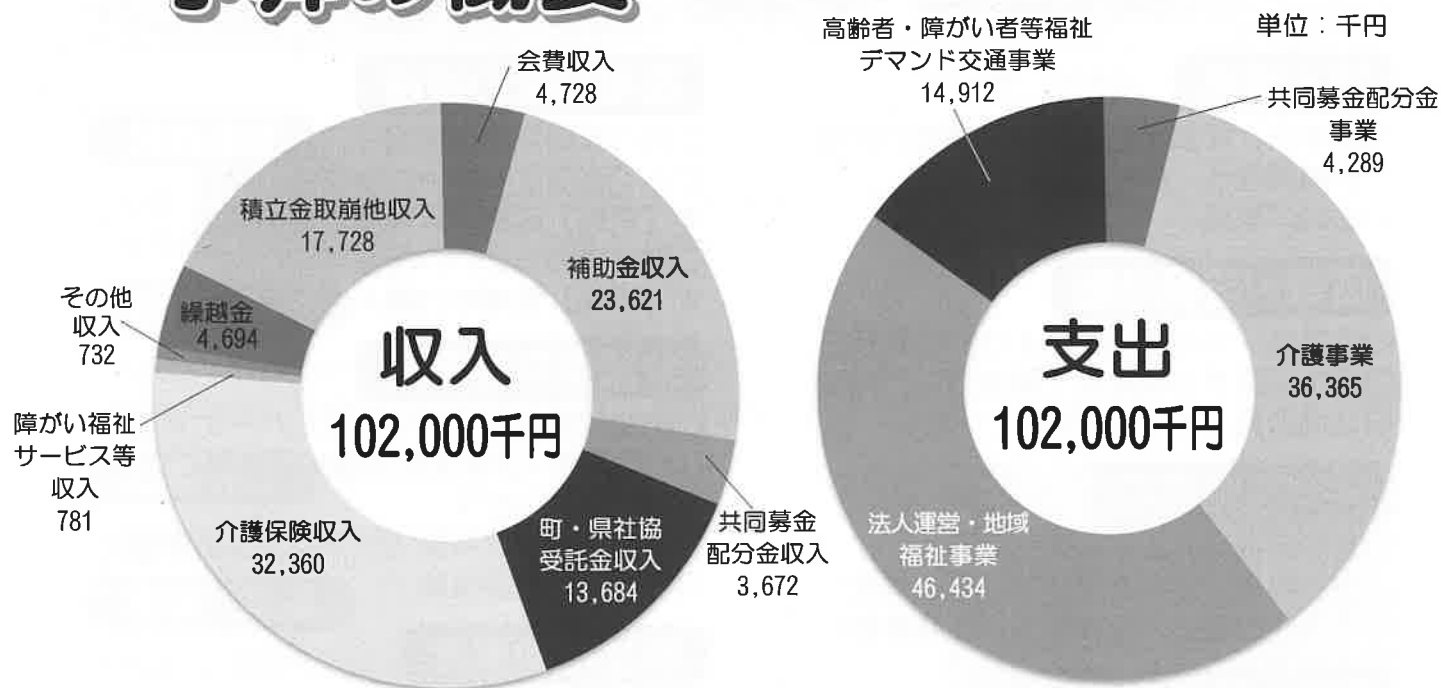
福祉援助事業

- 育児用品等購入費助成事業
- おもちゃ病院の開設、おもちゃドクターの養成
- 産前・産後ヘルパー派遣事業
- ★【新規】多胎育児家庭に対する支援の充実
- 新入学児童お祝い事業
- ★【新規】子どもの学習支援・居場所づくり
- ふれあい型食事サービス事業
- ひとり暮らし高齢者等訪問事業
- 歳末食事サービス事業
- 歳末お便り激励事業
- 寝たきりの方へ布団消毒・乾燥サービス
- 福祉用具貸与事業（車いす、松葉づえ等）
- 障がい者在宅生活自立支援事業
- 障がい者移動支援事業
- 重度心身障がい者等へ交通費の助成
- 目の不自由な方へ音訳サービス
- 車椅子搭載軽自動車（きぼう号）の貸出し
- 仲よし親子のつどい
- 生活福祉資金の活用指導
- 生活一時資金の貸付け
- 日常生活自立支援事業利用料の助成
- 食料支援の仕組みづくり
- 災害見舞金の支給
- 災害被災者支援活動

その他

- レクリエーション器具等の貸出し
- 福祉教育に使用する器材、書籍の貸出し
- 福祉関係者及び団体の活動支援

…予算の概要……………



※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

皆さまからお寄せいただく会費は、地域福祉の貴重な財源です

○会費は次の事業の財源に使わせていただきます。

地 域 福 祉 の た め に	いきいきサロンへの活動費の助成 地域における支えあい活動、みまもり活動の推進 地域の憩いの場づくりの推進 多世代交流事業、福祉講演会の開催 他	1,968千円
児 童 ・ 母 子 父 子 福 祉 の た め に	乳児が使う育児用品の購入費の助成 産前・産後ヘルパーの派遣 子どもを持つお母さんを対象としたママカフェの開催 壊れたおもちゃを修理するおもちゃ病院の開設 他	380千円
高 齢 者 ・ 障 が い 者 福 祉 の た め に	ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯等への食事サービス 目の不自由な方へ広報等の音訳サービス 車いす・介護用ベッド、車いす搭載車両の貸出し 赤十字奉仕団の協力による給食サービス 他	1,218千円
ボ ラ ン テ ィ ア の 活 動 の 推 進 の た め に	ボランティア団体への活動費の助成 災害ボランティア活動に関する研修会の開催 ボランティア活動保険の加入料助成 他市町村のボランティア団体との交流会の開催 他	606千円
そ の 他	生活一時資金の貸付 男の料理教室の開催 新たな福祉課題に対する調査・研究 他	732千円

広げよう まごころマスクの輪

マスクの寄付に ご協力お願いします！

*対象のマスク

- ・不織布マスク・サージカルマスク
- ・ガーゼマスク・手作りマスク

(未使用の材料で作成したものに限りです)

未使用・未開封のもの

※回収ボックスへお入れの際は、衛生面にご配慮ください。

寄せられたマスクは、八百津町内の福祉施設等に配布させていただく予定です。

【寄付の方法】

○福祉センター「ゆうゆう」1階に設置
する回収ボックスへお入れ下さい。

受付時間：午前8時30分～午後5時15分まで
(土日祝日は除く)

受付期間：令和2年8月30日まで
(新型コロナウイルスの状況により変更あり)

＜お問い合わせ先＞

八百津町社会福祉協議会

住 所：岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3

電 話：0574-43-4462

(担当：館林・政)



広がっています！ まごころ マスクの輪

4月23日 匿名の方より
寄付されたマスクを
蘇水園に寄贈

新型コロナウイルスの感染
拡大により、マスクが手に入
りにくくなる中、市販のマス
クや手作りマスクをたくさん
町内の福祉施設へ寄付してく
ださる方がありました！

皆さまの善意に心より御礼
申し上げます。

4月16日 洞地 律子 様



わたげの家へ
手作りマスク寄贈

4月16日



敬和園へ

5月7日



ミニデイサービスあさひへ

5月22日

5月7日



スマイル伊岐津志
ミニデイサービスへ

錦津きらり
ボランティア 様



八百津町社会福祉協議会へ

手作りマスク
を寄贈

5月22日



ありがとサン
八百津へ

5月25日



八百津宿 一笑へ

5月26日



夢眠へ

5月26日



わたげの家へ